

トピックス

〈庭園内水車小屋が稼働し始めました〉

那珂郡山方町（現常陸大宮市）諸沢から1973（昭和48）年に移築された水車小屋修理が終了し、水車が再び動き出しました。内部のカラクリも見られます。ご来館の際には是非ご覧になって下さい。



〈今年度の貴重な発見！〉

特別展示を行いました。

平成24年9月20日(木)～10月31日(水)

明治・大正期に活躍した本県ゆかりの文人、山村暮鳥（1884～1924）の詩集『雲』は、暮鳥が死去した翌年、大正14（1925）年に初版が刊行されましたが、その前年に暮鳥の葬儀（大正13年12月11日）のために、特別に用意された「仮製本」2冊があったことが知られていました。

そのうち、1冊は江林寺の暮鳥の墓に納められたことがわかっており、もう1冊が行方不明となっていました。今年度、当館の所蔵史料がそれであることが確認されました。

この「仮製本」には、暮鳥の絶筆となる校正指示書きが貼付されているなど非常に貴重な発見となりました。



展示の様子



表紙



裏表紙見返しに暮鳥の絶筆が！

〈平成24年度後半のイベントから〉

塩づくり実演と鹿角ペンダントづくり

平成24年10月20日(土)

秋の特別展「霞ヶ浦と太平洋のめぐみ—塩づくり—」の関連イベントを開催しました。

古代の塩づくりを再現するイベントが行われ、350名を超える見学者が塩たきの鍋の周りに集まりました。茨城県の霞ヶ浦は日本の塩づくり発祥の地とされており、縄文時代当時は、海水を「製塩土器」で煮詰める方法で塩が取り出されました。

この再現実験のために、担当の川又清明首席研究員は、汲んできた海水を3か月以上天日にさらし濃い塩水を準備。午前10時ごろ塩水の入った大鍋を火にかけ、実験がスタート。煮詰まるのを待つ時間、事前申し込まれた方々は鹿角を削って古代のアクセサリー作りを体

験しました。

2時間を過ぎてようやく塩の結晶が見え始め、およそ3時間かかって白い塩が取り出され、その意外な白さに驚く声が聞かれました。また、お土産に出来上がったばかりの塩を手にして、「夕飯は塩むすびとふかしいもにします。」という嬉しいコメントも頂きました。



いちようまつり関連イベント

「フレッシュお笑いライブ」赤プル&すいたんすいこう

平成 24 年 11 月 17 日(土)

茨城県出身のお笑い芸人2組，赤プルとすいたんすいこうをお迎えしました。

それぞれのネタやフリートークの他，歴史館トリビアクイズでは，全問正解者にはお三方のサイン色紙がもらえるチャンスも。お客様と芸人が一体となって笑いに包まれた1日となりました。



劇団水戸黄門 公演「仇討ちに命をかけた母と子」

平成 24 年 11 月 18 日(日)

皆に愛される茨城の偉人・水戸黄門が舞台に帰ってきた！劇団を率いるは、TV「水戸黄門」シリーズで長年監督を務めた居川靖彦氏。演目は劇団第3作目で，今回の公演が初お披露目でした。



大好評につき，2・3月の公演決定！お楽しみに！
演目「悪女の目に泪」

常陸の国を荒らし回る女盗賊一味をこらしめる旅に出た，老公一行。その途中，10年前に別れた母を探す旅を続ける子供と出会う。母子は再会できるのか？盗賊一味，老公の天誅やいかに・・・。

2月23日(土)・3月10日(日)・3月17日(日) 各日 11:30~12:15 / 14:00~14:45

歴史館コンサート

平成 24 年 11 月 30 日(金)

今年度第3回目は，ピアノと声楽のコンサート。スタインウェイ&サンズ社にて1865（慶応元）年に製造されたピアノからのいにしへの音色と美しい歌声が調和し，豊かなひとときを過ごしました。



来年度は、邦楽器とピアノのコラボレーションも予定しております。

歴史教室「水戸藩における尊王攘夷運動の特質—その形成過程をめぐって—」 1月19日(土)

担当は、由波俊幸主任研究員。なんと定員200名を超えるお客様にお越し頂きました。参加されたお客様から「大変興味深かった。」「分かりやすかった。」等のお声を頂きました。



来年度、第2弾を予定しております！どうぞお楽しみに！

〈歴史館ボランティア活動記録〉



十二単を着せたり・・・



一緒に勾玉を作ったり・・・



甲冑を着せたり・・・

その他いろいろな活動をしています。

現在、ボランティア募集中！ご興味のある方は、教育普及課までご連絡下さい。

お知らせ

秋の特別展開催期間中の喫茶コーナー好評につき、春の特別展期間中もオープンしています。

2月9日(土)～3月20日(水) 土曜・日曜・祝日 オープン！

挽きたてコーヒーなどをお楽しみ頂ける喫茶コーナー。

皆様のおいでを心よりお待ちしております。



掲載内容についてのお問い合わせは、

茨城県立歴史館 教育普及課 電話 029-225-4425

または、ホームページの「お問い合わせ」からメールをお送りください。